

Tokyo  
Social  
Innovation  
Tech Award

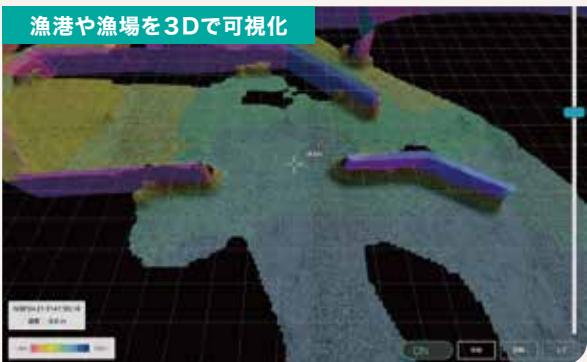
## 漁業と地方自治体の協働モデル

漁港インフラ課題を解決

2025  
MCPC  
Award

### 漁業

- 漁港の安全・安心利用
- 漁場を3Dで把握し、漁獲高向上
- 水温等の環境情報を地域で共有



### 漁港・港湾管理

- 漁港や港湾の土砂堆積の変化量を把握
- 比較年度をオンデマンドで設定可能
- しゅんせつ工事計画を適正化



### 海中のデジタルツインとビジネスモデル

水産事業者

緯度  
経度  
水温  
水深

#### 漁船データのクラウド化

##### メリット1（社会課題の解決）

- 土砂堆積状況を定量的に把握
- 漁港利用の安全性向上
- 工事コストの削減を実現

##### メリット2（漁業者の動機づけ）

- 漁場の3Dマップにより  
漁業の生産性を向上させる

地方自治体

##### メリット3（仮想空間利用）

- 海中のデジタルツイン化
- 構造物や藻場を仮想化

##### メリット4（気候変動対策）

- 海水温の経年変化を共有

養殖事業者

漁業事業者

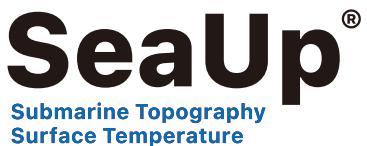
研究団体

**SeaUp®**  
Submarine Topography  
Surface Temperature



**SeaUp®+**  
Submarine Topography  
Surface Temperature  
Payao Navi 2021





漁船内の既存の**魚群探知機**を利活用。  
水深情報と水温センサー等の**漁船データをアップサイクル**し、  
現場で役立つ精度の海底地形情報や環境情報をクラウド化します。

専門的な計測作業

狭域の統計分析や地形の可視化

漁業の平時運用でデータ蓄積

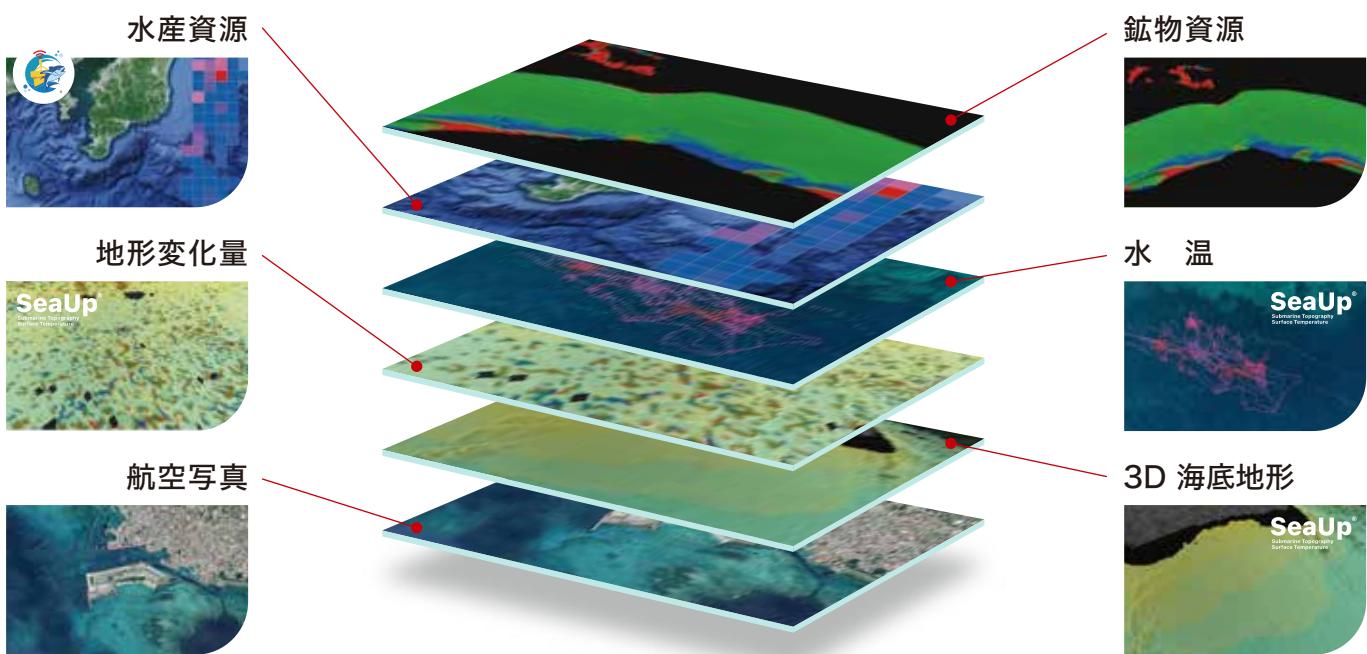
オンデマンドで必要領域の複合情報



Submarine Topography  
Surface Temperature  
Payao Navi 2021

環境情報や水産・鉱物等の海洋資源を 管理・加工し、空間的に可視化する**海のGIS**。さらに、仮想化情報と地理的情報を融合した「**海中のデジタルツイン**」を提供します。

### SeaUp<sup>®</sup> + の階層構造例



SeaUp<sup>®</sup>プラスは、UpsideがSaaS提供している情報(SeaUp<sup>®</sup>、パヤオナビ<sup>®</sup>)だけでなく  
ユーザー保管のデータや常時観測中のデータも統合し、同一空間で可視化するWEBアプリです。

アプリのインストール不要！「SeaUp<sup>®</sup>+」はPCやタブレットのブラウザ上 で動作します。



Upside合同会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17  
TEL 03-6261-3973 Email info@upside-llc.com  
URL www.upside-llc.com